

## 令和元年度 第1回市民活動サポートセンター運営懇話会 会議概要

令和元年5月16日（木）18:30～20:00  
横須賀市立市民活動サポートセンター

出席者 9名…岩堀、石塚、小串、川島、小池、佐久間、妻沼、三澤、小澤  
欠席者 1名…藤野  
事務局 2名…市民生活課 櫻井、里吉  
指定管理者 2名…NPO法人YMCA コミュニティサポート 高橋、沼崎  
傍聴者 0名

配布資料 市民活動サポートセンター運営懇話会名簿

- 1 利用状況、利用者の声
- 2 平成30年度実施事業報告（当日配布）
- 3 令和元年度年間事業計画（当日配布）
- 4 夏のボランティア・市民活動体験2019企画書
- 5 サポートセンターデータベース登録団体一覧・新規異動分・団体数推移
- 6 令和元年度運営懇話会日程（案）

参考資料

- ・ 条例・要綱一式

### 1 座長の選任

「市民活動サポートセンター運営懇話会設置要綱」の規定に従い、構成員の互選により、座長は岩堀氏となった。

### 2 座長職務代理者の指名

座長の岩堀氏が、座長職務代理者に石塚氏を指名し、承認された。

### 3 報告事項

#### 3-（1）利用状況、利用者の声について

指定管理者及び市民生活課から、資料1に沿って報告した。

（指定管理者：汐入について）

- ・利用者数はわずかであるが、前年度を上回った。
- ・利用者の推移については概ね右肩上がりであるが、近年伸び率は低下している。
- ・令和元年5月は大型連休の影響もあり昨年比で700名ほど増の見込み。
- ・団体数の減の理由としては、これまでコピーのみの利用やロッカーを開けに來ただけ等の簡易な利用については利用票の記入を求めている場合があり、その場合は利用者としてはカウントされるが、団体としてのカウントをしていなかったため、個人としての利用なのか団体としての利用なのか、今後は区分けをする等対応を検討する。

- ・コピー機の利用収入については、カラーコピーの利用状況に大きく影響を受けている。
- ・活動紹介コーナーについては2か所に増やしているが、これまでセンターエリアでの展示終了後フロントエリアでの展示を案内する対応となっていたが、フロントエリア単体での展示を希望する団体も出てきたことから、それぞれ別に運用させつつある。
- ・丁合機や紙折機等の事務機器については、経年のため不具合がでており、不具合が出る都度対応しているが、新規購入が難しい状況の中で、清掃やメンテナンスを行いつつ維持している状況である。
- ・市の事業についても問い合わせを受けることがあるので、丁寧に対応するようにしている。
- ・利用者の要望については、対応できるものについては出来るだけ対応するようにしている。
- ・施設の経年によるイスなどの備品の汚れについては、基本的には定期清掃で対応しているが、それでも落ちないシミなどについては今年度対応していきたいと考えている。

(市民生活課：久里浜・追浜について)

- ・平成30年度の利用者数は前年度比で久里浜については減少。追浜は概ね横ばい。利用団体数は久里浜・追浜ともに減少。
- ・平成30年度の久里浜のコピー機については利用が減少。久里浜の印刷機、追浜のコピー機・印刷機については概ね横ばい。
- ・平成31年度(4月)については久里浜、追浜ともに利用者数・利用団体数は前年比で減。コピー機・印刷機については、追浜はどちらも前年比増だが、久里浜はどちらも減となっている。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・汐入にある活動紹介コーナーのようなものを追浜や久里浜のサポートセンターに設置できないか。  
→追浜と久里浜のサポートセンターは職員が常駐ではないこと、また、どちらも役所屋に併設されていることからスペースに限りがあり、現状では印刷等の作業スペースとミーティングスペースとしての機能しか有していないが、いただいたご意見については検討する。(市民生活課)
- ・活動の成果を他の方に見てもらえる機会を提供してもらえればと思う。
- ・団体が直接PCを持ち込んでサポートセンター内で印刷する場合、一度USBメモリ等の媒体を介す必要があるため、セキュリティの面からも今後は、Wi-fi等を使いPCから直接印刷できるようにならないか。  
→いただいたご意見を元に今後の検討材料としたい。(指定管理者)
- ・名簿に記入しないでPCを利用している人が時々いるように見受けられる。  
→確認を徹底するようにする。(指定管理者)

### **3-(2)平成30年度実施事業報告**

指定管理者から資料2「YMCAコミュニティサポート2018年度事業報告」に沿って、報告した。

(指定管理者)

- ・2018年度の特徴としては、「子育て応援ネットワーク」の立ち上げや「よこすか三浦子ども食堂ネットワーク」の立ち上げがあり、これらはどちらもハッピーのたろんプロジェクトが発展したものである。
- ・昨年度、一昨年度あたりからフードバンクや子ども食堂に関心を持たれる方が増えており、相談の実

績となっている。事業を立ち上げたいという相談のほか、支援したいという相談もある。

- ・横浜市立大学のボランティア支援室は、学校が学生スタッフとともに運営している。昨年度から学生スタッフが主催している「ボランティアツアー」でボランティアに関心のある学生を派遣しており、当サポートセンターの参加するイベント（よこすかカレーフェスティバル）もその派遣先の一つとなっている。
- ・よこすか子育て応援ネットワークについては、昨年度はメーリングリストによる情報交換及び2回の定例会と学習会を行った。学習会では会場内託児を実施し好評だった。
- ・県と共同で行ってきた「企業・NPO・大学パートナーシップミーティング」については、昨年度から念願であった実行委員会形式で各種団体と連携して実施することができた。当日も多くの方に参加いただいた。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・ピンクシャツデーについては小学校への展開はできないか。  
→ピンクシャツデーについては今後も広めていかないといけないものであると考えている。どういった形で展開していくのか、ルート等についても調整が必要となるため検討したい。（指定管理者）

### **3-(3)令和元年度年間事業計画**

指定管理者から資料3「YMCA コミュニティサポート 2019 年度事業方針計画(案)」に沿って、報告した。

（指定管理者）

- ・今年度については、限られた人員の中で事業実施していることから、まずは現在継続して実施している各種事業についてその精度を上げていく。
- ・NPO の組織強化の部分で新たに「のたろんカレッジ」を立ち上げた。  
これは、NPO の組織強化のための学びの場として、NPO を支援する目的の NPO（中間支援組織）とサポートセンターが連携して年間を通じた講座をラインナップし、それらを「のたろんカレッジ」と銘打って展開していくものである。
- ・今年度はサポートセンターが開設して 20 周年の節目であるため、20 周年を祝うこと、新たな利用者を増やすこと、あるいは既存の団体同士のネットワークを強められるような内容について現在検討中。
- ・今年 6 月に開設する「三浦市市民交流センター」について、当施設の指定管理者である「YMCA コミュニティサポート」が指定管理を受託することとなったため、今後は広域な連携も視野に入れている。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・大学との連携について、防衛大学校も対象にしてみてもどうか。  
→これまで想定しなかったので、検討していきたい。（指定管理者）

### **3-(4)夏のボランティア・市民活動体験 2019 について**

指定管理者から資料 4 をもとに企画を説明した。

（指定管理者）

- ・今年度は 7 月 13 日（土）から 8 月 31 日（土）まで実施予定。現在、参加団体を募集している。
- ・6 月 14 日（金）に参加団体の説明会を行うほか、県立保健福祉大や関東学院大学の授業で直接 PR することを予定している。
- ・事業期間終了後には報告書を出してもらい、その後参加団体報告会を開催する。
- ・昨年度以降 SNS を利用した広報にも力を入れている。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・大学のPRに横浜市立大学は入っていないのか。

→現在連携している横浜市立大学のボランティア支援室は学生が中心となって運営しているため、学校の講義については現状難しい。(指定管理者)

#### 4 議題

##### **4- (1) サポートセンターデータベース登録団体と公益性の判断について**

指定管理者から資料5に沿って4月以降の新規登録・異動団体について説明した(今回は年度初めということで、全登録団体一覧も添付)。

(指定管理者)

- ・昨年度末現在で、686団体が登録されている。
- ・毎年年度末に登録団体あて一斉にデータベースの修正を依頼しているので、情報は更新されている。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・2名で登録している団体もあるが、その団体については、今後拡大していくということか  
→そのように聞いている。(指定管理者)

- ・削除団体のうち、DB162番の団体についてはどういった理由で削除になったのか。

→団体側から活動自体は行っているが、登録は不要と申し出があったためである。(指定管理者)

#### 5 その他

##### **5- (1) 令和元年度運営懇話会開催日時について**

市民生活課から資料6に沿って説明した。

(市民生活課)

- ・特に都合の悪い方がいなければ、この日程(案)どおり開催したい。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・日程(案)どおりで問題ない。

#### **連絡事項**

(市民生活課)

- ・第2回運営懇話会は令和元年8月15日(木)18:30~サポートセンターにて開催予定。

以上